

講義名	研究演習		
講義コード	15406	授業形態	
担当教員	羽森 直子	開講期・曜日・時限	通年 月曜日 5時限
		オンライン・コード	SEM350
学部・学科	演習分野		
経済学部（経済学科、経済情報学科）	金融論		
概要説明			
<p>皆さんもニュースなどで「経済」や「金融」などの言葉を耳にしない日はないくらいだと思います。当ゼミでは、日本経済や、経済学の中の「金融論」という分野についての知識を深めること、「書く・話す（プレゼンタ）・聞く」というオールラウンドな力を高めること、の2点を目標とし、本学部のディプロマ・ポリシーである経済学の知識を幅広く修得し、総合的考察のできる人材育成を目指します。</p> <p>前期は、2年次と同様のスタイル（教科書の発表、3分間スピーチ、長期休暇中の宿題等）で展開しますが、司会・運営はゼミ幹事（学生2名程度）にさせていただきます。教科書は、引き続きモーガン・ハウセル「サイコロジー・オブ・マネー」（ダイヤモンド社）を使用します。</p> <p>長期休暇の宿題として、図書館主催の書評コンテストへの応募や新聞記事の要約を予定しています。</p> <p>後期は、「10代から学ぶパーソナルファイナンス」（日本FP協会）というワークブックを使用し、グループワークを行います。3分間スピーチも引き続き実施します。これら以外に、PROGテスト、キャリア支援課職員と就活アドバイザーのゼミ訪問、メディアセンター主催のデジタルコンテンツ講座（日経、東洋経済）、個人懇談等も実施予定です。</p>			
主な卒業論文のタイトル			
2027年度の卒業研究（4年次）は非開講のため、当ゼミでは卒業論文を作成できません。そのため、過去の卒業論文のタイトルは記載しておりません。			
教員からの要望			
<p>無断欠席は禁止します。出欠チェックは厳しく行います。</p> <p>ゼミでは恥ずかしがらずにどんどん発言し、積極的に参加してください。当ゼミでは、無言で90分やり過ごすことは許されません。</p> <p>ゼミでの事務連絡は基本的にメールで行います。最近、LINEのチェックは怠らないが、それ以外のスマホやPCアドレス宛のメールをチェックしない学生が急増しています。いずれ就職活動では企業との連絡で使用するアドレスかと思しますので、今のうちから1日1回はチェックする習慣をつけておいてください。</p>			
選考方法			
2027年度の卒業研究(4年次)は非開講のため、研究演習（2026年度開講）への転ゼミ生や3年次編入生の受け入れはいたしません。			

評価方法	
出席状況を含めた平常点、報告内容、レポートなど課題に基づいて評価します。ただし、欠席が授業回数の3分の1以上に達した場合は、研究演習の単位取得を認めません。	
教員英字氏名	研究室
Naoko HAMORI	研究棟 2714研究室
最終学歴	
神戸大学大学院 経済学研究科博士後期課程	
学位	
博士（経済学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
<p>著書：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『Introduction of the Euro and the Monetary Policy of the European Central Bank』with S.Hamori, World Scientific Publishing 2009.</li> <li>『ドイツの金融システムと金融政策』（1998年中央経済社）</li> <li>『欧州中央銀行の金融政策』（2002年中央経済社）等</li> </ul> <p>論文：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『日本における中央銀行デジタル通貨に関する概念実証』（2024年流通科学大学論集第32巻第2号）</li> <li>『スウェーデンにおける中央銀行デジタル通貨発行に向けての取り組み』（2023年流通科学大学論集第31巻第2号）</li> <li>『中央銀行デジタル通貨の基本的特性と実証実験—中国、スウェーデン、カンボジアのケース—』（2022年流通科学大学論集第30巻第2号）</li> <li>『中央銀行デジタル通貨の背景と影響について』（2021年流通科学大学論集第29巻第2号）</li> <li>『ドイツにおける社会的市場経済の生い立ち』（2019年同志社商学第70巻第6号）</li> <li>『ドイツ経済の構造変化とユーロ危機に関する分析』（2019年生命保険に関する調査研究報告書No29 かんぼ財団）</li> <li>『ドイツ経済の構造変化とユーロ危機』（2019年流通科学大学論集第28巻第2号）</li> <li>『ドイツ労働市場改革の功罪』（2017年流通科学大学論集第26巻第1号）</li> <li>『ドイツポストバンクとゆうちょ銀行の違い』（2016年月刊金融ジャーナル2月号）</li> <li>『ギリシャ債務危機に関する分析』（2016年流通科学大学論集第24巻第2号）</li> <li>『欧州中央銀行のユーロ危機対策』（2015年流通科学大学論集第23巻第2号）</li> <li>『ユーロ危機の原因』（2013年流通科学大学論集第22巻第1号）</li> <li>『ドイツの銀行構造について』（2012年流通科学大学論集第20巻第2号）</li> <li>『ドイツの金融システムを構成しているものは何か？』（2011年流通科学大学論集第19巻第2号）</li> </ul>	
趣味・特技	
<p>趣味：ダイビング（ライセンスは持っていますが、初級者レベルです）・スノーケリング（南の海でさんご礁やお魚を見ながらブカブカ浮いているのが好きです）、水泳（体型的に浮きやすいので、距離ならいくらでも??）、ボウリング（ガターにはならない程度）、読書（愛読書は児童書・絵本と日経サイエンスです）、洋裁（お友達に無理やり誘われて始めました。ぶきっちょなので、ミシンに向かうと頭の中が真っ白になります）、編み物（いい先生に恵まれて、ぼちぼちやっています）、コスプレ（英語の歌詞を覚えるのに四苦八苦しています）、散歩（非常事態宣言下に始め、週末は10kmほど歩く時もあります）</p> <p>特技：どこでも眠れること、1年中食欲が落ちないこと</p>	
所属	
経済学部 経済学科	
所属学会	
日本金融学会	
専門分野	
金融論、国際金融論	
担当科目	
金融論、金融政策論、国際金融論、経済特別演習、公務員特別演習、研究演習、卒業研究、大学院科目	
備考	
実務経験の有無及び活用	
実務経験なし	